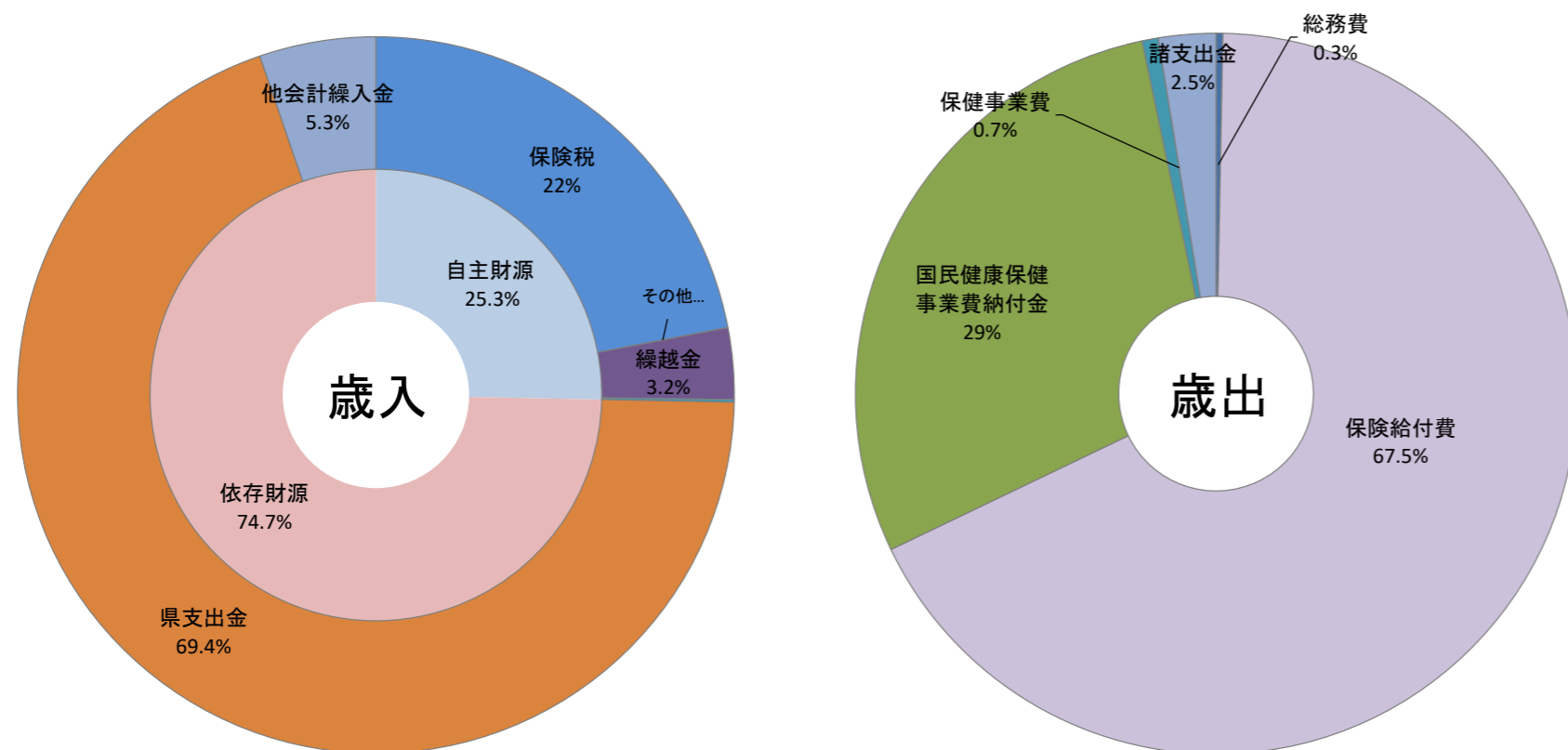


# 国民健康保険特別会計

# 平成30年度 白石町国民健康保険特別会計決算資料

住民課 保険係



歳入総額	3,502,605,622 円	歳出総額	3,403,028,806 円
歳入総額－歳出総額		99,576,816	

	医療分	後期高齢者支援分	介護分	計
所得割	9.00%	2.90%	2.20%	14.10%
均等割	23,000円	7,000円	10,300円	40,300円
平等割	33,000円	8,200円	7,000円	48,200円
課税限度額	58万円	19万円	16万円	93万円

		H28		H29		H30	
		保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度(前々年度)比 H30/H28 H30/H29
一般	療養給付費	1,969,980,281	102.3%	2,104,776,484	106.8%	1,945,266,792	98.7% 92.4%
	療養費	20,439,566	110.4%	19,727,767	96.5%	21,612,516	105.7% 109.6%
	高額	293,528,090	106.7%	339,129,981	115.5%	299,369,464	102.0% 88.3%
	計	2,283,947,937	102.9%	2,463,634,232	107.9%	2,266,248,772	99.2% 92.0%
退職	療養給付費	65,157,716	55.3%	34,311,196	52.7%	15,078,990	23.1% 43.9%
	療養費	776,908	76.5%	525,987	67.7%	179,420	23.1% 34.1%
	高額	10,263,915	44.5%	5,681,041	55.3%	2,352,337	22.9% 41.4%
	計	76,198,539	53.7%	40,518,224	53.2%	17,610,747	23.1% 43.5%
計	療養給付費	2,035,137,997	99.6%	2,139,087,680	105.1%	1,960,345,782	96.3% 91.6%
	療養費	21,216,474	108.6%	20,253,754	95.5%	21,791,936	102.7% 107.6%
	高額	303,792,005	101.8%	344,811,022	113.5%	301,721,801	99.3% 87.5%
	小計	2,360,146,476	100.0%	2,504,152,456	106.1%	2,283,859,519	96.8% 91.2%
	審査支払	7,459,719	99.5%	7,227,942	96.9%	7,130,533	95.6% 98.7%
	出産	12,552,000	100.1%	8,794,873	70.1%	7,560,000	60.2% 86.0%
	葬祭	585,000	90.7%	675,000	115.4%	1,170,000	200.0% 173.3%
計	2,380,743,195	100.0%	2,520,850,271	105.9%	2,299,720,052	96.6% 91.2%	
被保険者数(年間平均)		6,924 人		6,655 人		6,408 人	
一人当たり費用額		340,865 円		376,281 円		356,408 円	

平成30年度国民健康保険特別会計は、歳入総額3,502,605,622円、歳出総額3,403,028,806円、差引99,576,816円の黒字決算となっています。しかしながら、前年度からの繰越金及び令和元年度予算により精算予定の国保被保険者に対する「保険給付費」の実績額に基づく「保険給付費等交付金」の返還金等を調整した単年度実質収支は、35,703,056円の黒字となります。

平成30年度より国民健康保険事業に県が参画し、佐賀県全体による広域化がなされ市町における国保特別会計の科目を刷新しました。県が国保財政運営の責任主体となり、各市町の「保険給付費」に必要な費用の「全額」を市町に対し「保険給付費等交付金(県支出金)」として交付されています。またその原資の一部として、県内市町は、「国民健康保健事業費納付金」として県に納付することとなり、納付額は、保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定されています。

国民健康保険加入者の医療費に対する給付である上記「保険給付費」の平成30年度総額については、2,299,720,052円と前年度比91.2%で8.8%の減少となりました。前年度からは減少となりましたが、全国的な医療給付費は年々増加傾向にあり、予断を許さない状況であります。

保健事業は、特定健診、人間ドック、脳ドックが主な事業で、24,512,505円の支出で前年度比1,601,410円の増でした。

諸支出金は、87,375,710円で内訳の主なもの、平成29年度の療養給付費等負担金(県広域化前に存在した国庫からの保険給付費等への補助)の実績確定に伴う返還金で、83,928,523円です。

歳入において、唯一の自主財源である国民健康保険税による税収は、770,112,635円となり、玉葱べと病による農業収入減の繰越損失等解消等により、前年度比32,460,783円の増収となりました。なお収納率は現年度分96.24%、過年度分30.01%、現年度分と過年度分を合わせて89.88%で、前年度89.60%に対して0.28%向上しています。

※前年度比は比較対象となり得る科目のみ

歳入	自主財源										依存財源					
	保険税		財産収入		基金繰入金		繰越金		諸収入他		県支出金		他会計繰入金		合計	
	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比
H30	770,112,635	104.4%	49	98.0%	0	-	112,603,849	-	4,206,374	-	2,431,821,000	-	183,861,715	-	3,502,605,622	-

歳出	総務費		保険給付費		国民健康保健事業費納付金		共同事業拠出金		保健事業費		基金積立金		諸支出金		合計	
	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比
H30	10,312,998	123.4%	2,299,720,052	91.2%	981,107,184	-	357	-	24,512,505	107.0%	0	-	87,375,710	-	3,403,028,806	-

単位：千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計 歳入									
款	1	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者国民健康保険税			所属	住民課 保険係	
目名称	一般被保険者国民健康保険税					財源内訳						
決算額	763,131					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 744,597 )										5~6	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、一般被保険者保険税の収納状況については次のとおりである。

2 事業実績

○一般被保険者医療給付分 (単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	542,551,633	522,434,645	20,116,988	96.29%	0
滞納繰越分	54,962,192	16,713,362	36,880,603	30.41%	1,368,227

○一般被保険者後期高齢者支援金分 (単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	158,004,375	152,253,173	5,751,202	96.36%	0
滞納繰越分	15,802,612	4,955,672	10,457,464	31.36%	389,476

○一般被保険者介護納付金分 (単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	67,319,663	64,257,770	3,061,893	95.45%	0
滞納繰越分	9,035,095	2,516,782	6,354,623	27.86%	163,690

○一般被保険者合計 (単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	767,875,671	738,945,588	28,930,083	96.23%	0
滞納繰越分	79,799,899	24,185,816	53,692,690	30.31%	1,921,393
計	847,675,570	763,131,404	82,622,773	90.03%	1,921,393

年度	30	会計	国民健康保険特別会計 歳入									
款	1	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者国民健康保険税				所属	住民課 保険係
目名称	退職被保険者国民健康保険税					財源内訳					決算書頁	
決算額	6,981					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 8,130 )										6	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、退職被保険者保険税の収納状況については次のとおりである。

2 事業実績

○退職被保険者医療給付分

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	4,250,867	4,155,725	95,142	97.76%	0
滞納繰越分	1,629,603	330,273	1,299,330	20.27%	0

○退職被保険者後期高齢者支援金分

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	1,227,525	1,200,877	26,648	97.83%	0
滞納繰越分	455,542	94,674	360,868	20.78%	0

○退職被保険者介護納付金分

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	1,115,437	1,084,077	31,360	97.19%	0
滞納繰越分	498,814	115,605	383,209	23.18%	0

○退職被保険者合計

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	6,593,829	6,440,679	153,150	97.68%	0
滞納繰越分	2,583,959	540,552	2,043,407	20.92%	0
計	9,177,788	6,981,231	2,196,557	76.07%	0

単位：千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計			細事業名	一般被保険者療養給付費	所属	住民課 保険係		
款	2	項	1	目	1						
目名称	一般被保険者療養給付費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	1,945,267 ( 1,994,904 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
							1,945,267			0	14
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】		基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 事業概要

一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。

※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(ただし、平成26年4月1日以降は一部9割。また、現役並み所得者は7割)  
国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。

2 事業実績

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
年平均被保険者数	(人)	7,120	6,944	6,823	6,678	6,514	6,408
保険者負担分	(千円)	1,854,428	1,887,804	1,925,625	1,969,980	2,104,776	1,945,267
月平均支出額	(千円)	154,536	157,317	160,469	164,165	175,398	162,106
一人当たり支出額	(円)	260,453	271,861	282,226	294,996	323,116	303,569

3 事業効果

一般被保険者の医療費負担軽減に資している。

年度	30	会計	国民健康保険特別会計								
款	2	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者等療養給付費			所属	住民課 保険係
目名称	退職被保険者等療養給付費					財源内訳					決算書頁
決算額	15,079					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 16,000 )						15,079			0	14
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実

1 事業概要

退職被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。

※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(ただし、平成26年4月1日以降は一部9割。また、現役並み所得者は7割)  
国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。

2 事業実績

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
年平均被保険者数	(人)	505	473	376	246	141	60
保険者負担分	(千円)	156,646	124,171	117,722	65,158	34,311	15,079
月平均支出額	(千円)	13,054	10,348	9,810	5,430	2,859	1,257
一人当たり支出額	(円)	310,190	262,518	313,090	264,870	243,340	251,320

3 事業効果

退職被保険者の医療費負担軽減に資している。

年度	30	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円																						
款	2	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者高額療養費				所属	住民課 保険係																					
目名称		一般被保険者高額療養費				財源内訳					決算書頁																						
決算額 (予算額)		299,244 ( 304,480 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																							
							299,244			0	15																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実																							
<p>1 事業概要 一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額（普通世帯 80,100円、住民税非課税世帯 35,400円、平成27年1月以降は、普通世帯が細分化された）以上を負担した場合にその対象額を支給した。 国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月平均支出額(千円)</td> <td>20,934</td> <td>20,557</td> <td>22,934</td> <td>24,452</td> <td>28,253</td> <td>24,937</td> </tr> <tr> <td>年支出額総額(千円)</td> <td>251,203</td> <td>246,682</td> <td>275,213</td> <td>293,427</td> <td>339,031</td> <td>299,244</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 一般被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。</p>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	月平均支出額(千円)	20,934	20,557	22,934	24,452	28,253	24,937	年支出額総額(千円)	251,203	246,682	275,213	293,427	339,031	299,244
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																											
月平均支出額(千円)	20,934	20,557	22,934	24,452	28,253	24,937																											
年支出額総額(千円)	251,203	246,682	275,213	293,427	339,031	299,244																											

年度	30	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円																						
款	2	項	2	目	2	細事業名	退職被保険者高額療養費				所属	住民課 保険係																					
目名称		退職被保険者高額療養費				財源内訳					決算書頁																						
決算額 (予算額)		2,332 ( 2,453 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																							
							2,332			0	15																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実																							
<p>1 事業概要 退職被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額（普通世帯 80,100円、住民税非課税世帯 35,400円、平成27年1月以降は、普通世帯が細分化された）以上を負担した場合にその対象額を支給した。 国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月平均支出額(千円)</td> <td>2,280</td> <td>2,781</td> <td>1,842</td> <td>1,924</td> <td>855</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>年支出額総額(千円)</td> <td>27,363</td> <td>33,374</td> <td>22,103</td> <td>23,086</td> <td>10,264</td> <td>2,332</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 退職被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。</p>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	月平均支出額(千円)	2,280	2,781	1,842	1,924	855	194	年支出額総額(千円)	27,363	33,374	22,103	23,086	10,264	2,332
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																											
月平均支出額(千円)	2,280	2,781	1,842	1,924	855	194																											
年支出額総額(千円)	27,363	33,374	22,103	23,086	10,264	2,332																											

単位:千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計			細事業名	出産育児一時金	所属	住民課 保険係									
款	2	項	4	目	1													
目 名 称	出産育児一時金					財源内訳			決算書頁									
決 算 額	7,560					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15							
(予算額)	( 14,700 )								5,040	2,520								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】		基本計画 第 4 節		社会保障の充実									
<p>1 事業概要 妊娠4ヶ月を超える被保険者の出産に際し、安心して出産育児ができるよう、出産育児一時金を給付した。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>30年度</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数(件)</td> <td>18</td> <td rowspan="2">1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)</td> </tr> <tr> <td>年支出総額(千円)</td> <td>7,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 被保険者の出産時の費用及び育児にかかる負担の軽減に資している。</p>											区 分	30年度	内 訳	給付件数(件)	18	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)	年支出総額(千円)	7,560
区 分	30年度	内 訳																
給付件数(件)	18	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)																
年支出総額(千円)	7,560																	

単位:千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計			細事業名	葬祭費	所属	住民課 保険係									
款	2	項	5	目	1													
目 名 称	葬祭費					財源内訳			決算書頁									
決 算 額	1,170					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	16							
(予算額)	( 1,500 )									1,170								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】		基本計画 第 4 節		社会保障の充実									
<p>1 事業概要 死亡した被保険者の「葬祭を行った者」に対して支給した。(平成30年度より1件当たり3万円)</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>30年度</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数(件)</td> <td>39</td> <td rowspan="2">1件当たり 30千円</td> </tr> <tr> <td>年支出総額(千円)</td> <td>1,170</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者が負担した葬祭費費用にかかる負担の軽減に資している。</p>											区 分	30年度	内 訳	給付件数(件)	39	1件当たり 30千円	年支出総額(千円)	1,170
区 分	30年度	内 訳																
給付件数(件)	39	1件当たり 30千円																
年支出総額(千円)	1,170																	



年度	30	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円				
款	3	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者医療給付費分納付金				所属	住民課 保険係			
目名称		一般被保険者医療給付費分				財源内訳					決算書頁				
決算額 (予算額)		705,583 ( 705,583 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実						
<p>1 事業概要 平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額(千円)</td> <td>705,583</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 保険給付費等交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>												年度	30年度	納付決定総額(千円)	705,583
年度	30年度														
納付決定総額(千円)	705,583														

年度	30	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円				
款	3	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者医療給付費分納付金				所属	住民課 保険係			
目名称		退職被保険者医療給付費分				財源内訳					決算書頁				
決算額 (予算額)		3,462 ( 3,463 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実						
<p>1 事業概要 平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額(千円)</td> <td>3,462</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 保険給付費等交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>												年度	30年度	納付決定総額(千円)	3,462
年度	30年度														
納付決定総額(千円)	3,462														

単位:千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計							単位:千円					
款	3	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係				
目名称		一般被保険者医療給付費分				財源内訳					決算書頁				
決算額 (予算額)		188,751 ( 188,751 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実						
<p>1 事業概要 平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額(千円)</td> <td>188,751</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 保険給付費等交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>												年度	30年度	納付決定総額(千円)	188,751
年度	30年度														
納付決定総額(千円)	188,751														

年度	30	会計	国民健康保険特別会計							単位:千円					
款	3	項	2	目	2	細事業名	退職被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係				
目名称		退職被保険者医療給付費分				財源内訳					決算書頁				
決算額 (予算額)		979 ( 980 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実						
<p>1 事業概要 平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額(千円)</td> <td>979</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 保険給付費等交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>												年度	30年度	納付決定総額(千円)	979
年度	30年度														
納付決定総額(千円)	979														

単位：千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計			細事業名	介護納付金分納付金					所属	住民課 保険係
款	3	項	3	目	1								
目名称		介護納付金分				財源内訳					決算書頁		
決算額		82,333				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 82,333 )				2,250	6,187			73,896	17		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実		

1 事業概要

平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。

2 事業実績

年度	30年度
納付決定総額(千円)	82,333

3 事業効果

保険給付費等交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。

年度	30	会計	国民健康保険特別会計									
款	10	項	1	目	2	細事業名	人間ドック等事業費			所属	住民課 保険係	
目名称	疾病予防費					財源内訳						
決算額	6,341					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 6,792 )						5,433			908	18	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 事業概要

国民健康保険における事業のうち、主な事業は給付であるが、給付は被保険者が傷病にかかったときの事業である。これに対して保健事業は、被保険者の疾病の発生を未然に予防し、あるいは早期発見により重症化、長期化を抑制し、また、健康の保持増進を図ることを目的として実施した。

2 事業実績

人間ドック委託料	武雄杵島地区医師会	44人	22,940円/1件	1,009,360円
	織田病院	98人	18,980円/1件	1,860,040円
脳ドック委託料	織田病院	225人	14,600円/1件	3,285,000円

消耗品	7,776円
健診等関係郵送料	178,436円

3 事業効果

被保険者の健康増進及び疾病予防に寄与している。

単位:千円

年度	30	会計	国民健康保険特別会計									
款	10	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査等事業費				所属	住民課 保険係
目名称	特定健康診査等事業費					財源内訳					決算書頁	
決算額	15,483					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 15,974 )						8,032			7,451	19	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実		

1 事業概要

老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。  
また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。

2 事業実績

特定健康診査

(集団健診)

実施期間	7月4日	7月5～10日	7月13～15日	10月12～17日	合計	17日間	29	14日間
実施場所	ゆうあい館	総合センター	ふれあい郷	総合センター		3カ所	年	3カ所
受診者数	104人	257人	315人	549人		1,225人	度	1,383人

(個別健診)

実施期間	4月1日～3月31日
実施場所	県内医療機関
受診者数	604人

集団健診 +個別健診	1,829人
---------------	--------

賃金	受診券発送業務、受付等	113,500	合計	13,741,788
需用費等	受診票、会場設営消耗品等	424,011		
役務費	受診券、結果通知郵送代等	1,557,873		
委託料	特定健診委託料	11,559,726		
使用料	健診会場・システム使用料	86,678		
返還金	平成28年度国庫負担金返還金			

(単位:円)

特定健康診査を活用した他事業及び他の検査事業

特定保健指導

対象者数	動機付支援事業	125人
	積極的支援事業	44人

賃金	保健師等賃金	595,000	合計	1,105,471
需用費等	特定保健指導用消耗品等	381,949		
役務費	保健指導案内通知郵送代等	89,642		
使用料	保健指導用ソフト使用料	38,880		

30歳代健康診査事業

実施期間	7月4日	7月5～10日	7月11～14日	10月11～19日	合計	16日間	29	14日間
実施場所	ゆうあい館	総合センター	ふれあい郷	総合センター		3カ所	年	3カ所
受診者数	9人	18人	34人	30人		91人	度	103人

需用費	封筒等印刷代	31,408	合計	635,689
役務費	受診券、結果通知郵送代等	45,202		
委託料	特定健診等委託料	488,123		
	肝炎ウイルス検査委託料	70956		

肝炎ウイルス検査事業

受診者数	102人
------	------

3 事業効果

被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。